

2019年12月5日

各位

大和エネルギー・インフラ株式会社

ドイツ連邦共和国の Aquila Capital Holding GmbH との戦略的提携について

大和エネルギー・インフラ株式会社（代表取締役社長：松田守正、本社：東京都千代田区／以下、「当社」）は、Aquila Capital Holding GmbH（CEO：Roman E. Rosslenbroich、本社：Valentinskamp 70, 20355 Hamburg, Germany／以下、「Aquila Group」）株式の40%を取得し、戦略的提携を行うことを決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

Aquila Group は、再生可能エネルギーを中心とした資産を投資対象としたインベストメント・マネジメント会社で、グループ全体で約 EUR 9.5 billion（2019年10月末）の資産を運用・管理しております。12か国13拠点における300名を超える社員により、現地に根差した総合的なオペレーションと緻密な運用を行うことで、タイムリーな投資の実行と運用パフォーマンスの向上を図っており、投資対象と ESG に対する情熱に基づいた事業活動を重視しています。

当社は、本件を通じた Aquila Group との協働体制の構築により、再生可能エネルギー分野において巨大な市場規模を持つ欧州における事業展開を加速させるとともに、欧州における政府からの公的補助を受けない PPA(※)市場についての知見を獲得することを目指します。また、日本及びアジアにおけるサステナブルな現物資産への投資ニーズの高まりを捉えることで、当該分野において経験やトラックレコードを持つ Aquila Group が投資家へ優良な投資機会を提供することをサポートしていきます。

(※)売電事業者と需要者が直接締結する電気の売買契約

大和証券グループは、代表執行役社長 中田誠司を委員長とした『SDGs 推進委員会』を設置し、グループ横断的に SDGs への取り組みを進めております。再生可能エネルギー分野での ESG 投資への高い評価を得ている Aquila Group との協働は、国連が掲げる持続可能な開発目標（SDGs）における「エネルギーをみんなに、そしてクリーンに」、「気候変動に具体的な対策を」に資するものと考えており、本取り組みを通じ SDGs 達成に向けて注力してまいります。

記

1. Aquila Capital Holding GmbH の概要

設立	2001 年
本社所在地	Valentinskamp 70, 20355 Hamburg, Germany
主要株主	Aquila Holding GmbH
CEO	Roman E. Rosslenbroich
事業内容	再生可能エネルギーを中心とした資産にかかるインベストメント・マネジメント

2. SDGs 17 の目標 ※本件は以下 2 つの目標に資するものです。

【目標 7】 : エネルギーをみんなに、そしてクリーンに  
太陽光・風力発電への投資を通じた再生可能エネルギーの導入を推進します。

【目標 13】 : 気候変動に具体的な対策を  
非化石電源への投資を通じて CO2 の発生を抑制し、地球温暖化防止に貢献します。

以上